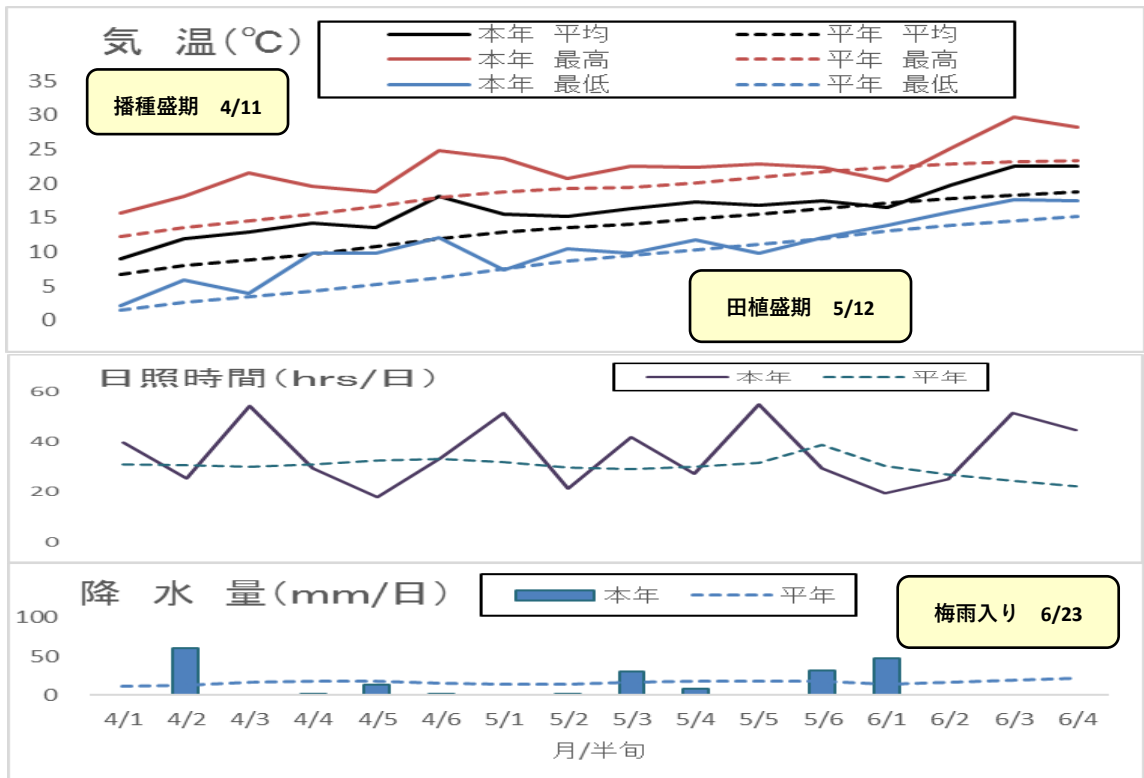


## ～5月上旬植えは有効茎数を確保 中干しの準備を！～

### 1 令和6年の気象経過（古川アメダス）と東北地方の1か月予報



#### ◆6月20日発表 東北地方の1か月予報(6月22日～7月21日までの天候見通し)【気象庁ホームページより】

- ・ 平年と同様に曇りや雨の日が多い。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込み。
- ・ 向こう1か月の気温は、高い確率70%、平年並みの確率20%、低い確率10%。
- ・ 東北太平洋側の降水量は、多い確率40%、平年並み若しくは少ない確率30%。
- ・ 日照時間は、多い若しくは平年並みの確率30%、少ない確率40%。

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	東北地方	向こう1か月 06/22～07/21	10% (低)   20% (平)   70% (高)
		1週目 06/22～06/28	10% (低)   20% (平)   70% (高)
		2週目 06/29～07/05	10% (低)   20% (平)   70% (高)
		3～4週目 07/06～07/19	20% (低)   30% (平)   50% (高)
降水量	東北日本海側	向こう1か月 06/22～07/21	20% (低)   40% (平)   40% (高)
	東北太平洋側	向こう1か月 06/22～07/21	30% (低)   30% (平)   40% (高)
日照時間	東北地方	向こう1か月 06/22～07/21	40% (低)   30% (平)   30% (高)

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## 2 生育状況（6月20日現在）

(1) 作況試験 5月10日植え ひとめぼれ（古川農業試験場）

- ・草丈は38.4cmで平年比107%，茎数は577本/m<sup>2</sup>で平年比118%である。
- ・葉色（GM値）は43.0で，平年よりやや低い。
- ・葉数は8.3枚で平年より0.1枚多く，生育ステージは概ね平年並みと見込まれる。

草 丈			茎 数			葉 色			葉 数		
本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)	本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
38.4	92	107	577	142	118	43.0	-4.2	-1.2	8.3	0.0	0.1

(2) 生育調査ほ（古川農業試験場及び各農業改良普及センター）

- ・品種別の草丈は36～41cm程度で，平年比102～117%である。
- ・茎数は386～391本/m<sup>2</sup>，平年比87～129%となっており，概ね平年並みまで回復している。
- ・葉色（GM値）は42～43程度で，概ね平年並である。

●古川農業試験場の「作況試験」や「生育調査ほ」の調査結果から推察すると，茎数は概ね平年並みまで回復し，生育ステージは概ね平年並みと思われる。

品種名	草 丈			茎 数			葉 色		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
ひとめぼれ	38.3	92	104	386	113	104	43.4	-1.6	0.0
ササニシキ	35.8	93	102	386	108	87	41.8	-0.3	0.2
つや姫	40.7	97	117	391	108	129	42.8	-2.2	-0.2

- ・移植時期別（ひとめぼれ）の草丈は30～43cmで，平年比92～113%である。
- ・茎数はm<sup>2</sup>当たり324～518本で，平年比89～126%である。
- ・葉色は42.4～45.0で，概ね平年並みである。

●生育は前回調査時より回復し，5月上旬植えは有効茎数が確保されたと思われる。

移植時期	草 丈			茎 数			葉 色		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
5/1～9	43.0	104	113	518	148	126	45.0	-0.3	1.2
5/10～19	36.9	85	101	324	89	89	42.9	-2.5	-0.2
5/20～31	30.4	85	92	337	122	114	42.4	-1.8	-1.3

## 3 今後の管理

(1) 中干しと水管理

- ・有効茎数（400～500本/m<sup>2</sup>）が確保された水田では，根の活力向上や土壌の地耐力向上のため，中干しを実施する。中干しの期間は，7～10日程度を目安とする。中干しの程度は，田面に小さな亀裂が入り足跡がつく程度の固さとする。排水不良田や排水に時間がかかる大区画水田では，溝切りを実施すると排水が容易になる。
- ・中干しの終了後に急激に湛水状態にすると，土壌の還元が急激に進んで酸素不足となり根を痛めやすいので，中干しの終了直後は走り水程度として徐々に湛水状態に戻す。
- ・茎数が不足気味の水田では，引き続き水深2～3cmの浅水管理を行い，分けつを促進する。

(2) 病害虫防除【宮城県 病害虫防除所ホームページより】

① いもち病

- ・東北地方は、6月23日頃に梅雨入りしたとみられる。
- ・宮城県病害虫防除所が公表した「発生予報第4号（6月24日発行）」によれば、葉いもちの「発生開始期は平年並みの7月第1半旬」で、発生量は「平年並み」と予想されている。
- ・「葉いもちの感染好適条件の出現状況（BLASTAM）」による推定では、6月18日までに感染好適条件の発生が、県西部や沿岸部の一部で確認された（下表参照）。

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
6/11	△	—	—	—	?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/14	—	—	—	—	—	?	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—
6/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/17	○	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—
6/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上, 平均気温15~25℃, 前5日間の平均気温20~25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが, 前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	
?	判定不能	

- ・梅雨に入り、葉いもちの発生しやすい時期になるので、早期発見・早期防除に努める。
- ・直播栽培など、箱処理剤を使っていない場合は、適期に水面施用剤を散布する。

② 斑点米カメムシ類

- ・畦畔や雑草地・牧草地等の雑草は、計画的に刈り取り、カメムシ類の増殖を抑制する。
- ・水田内でのイヌホタルイ・ノビエ等の残草は、「アカスジカスミカメ」の侵入を促す。残草が目立つ場合は、後期除草剤等で防除する。

#### 4 乾田直播栽培における今後の管理

- ・4月～5月が高温で推移したことにより、出芽・苗立ちは平年より早く、6月20日現在の生育は草丈30～40cm、葉齢は6～7葉程度で、分けつが始まっている。
- ・苗の生育が揃ったら5cm程度の水深を確保し、雑草防除のため土壌処理剤（初中期剤）を散布する。散布後の管理は、移植栽培と同様とする。